

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和6年度鶴ヶ島第二小学校 第2回学校運営協議会
日時	令和6年9月11日（水曜日） 10時00分～11時25分
場所	鶴ヶ島第二小学校 会議室
出席委員	市川会長、久保島委員、清水委員、鹿内委員、町田委員、砥川委員、 廣木委員、田島委員、加藤委員、滝沢委員、岡田委員、（山本校長）
欠席委員	細貝副会長、大竹委員、
事務局	森田正登教頭 森田雄樹事務主任
議題	（1） 令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組 について （2） 熟議「鶴二小へのさらなる人材の活用について」
配布資料	資料1 令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組 について
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	（1） 配布資料「令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組 について」をもとに事務局が説明し、委員からご意見をいただいた。 （2） 鶴二小へのさらなる人材の活用について、意見交換をした。

【議事概要】

<事務局 教頭>

学校運営協議会に新しく加わった方のご紹介をした。

<校長>

地域や学校運営協議会の方々の活動の紹介と、その活動への感謝を伝えた。

<会長>

近所付き合いの大切さについて、お話しした。

教育活動視察（30分）

議題（1） 令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組について

<事務局 教頭>

配布資料「令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組につい

て」をもとに、事務局が説明

説明要旨

- ・教科に関する調査（国語と算数）について、全国平均と鶴二小児童の平均正答率を比較した結果、どの区分において上回り、どの区分において下回っているか
- ・質問紙調査（生活）について、鶴二小児童の生活習慣や考え方が全国平均と比較し、どのような傾向があるか
- ・質問紙調査（地域）について、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問に対し、肯定的な回答が全国平均を下回ってしまった

<事務局 教頭>

「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問に対し、どのようにしたら児童が肯定的な考えを持てるかについて、ご意見を募った。

<校長>

「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」への肯定的な回答が全国平均を下回ってしまったのは、具体的に何をすれば地域や社会をよくできるのか、児童には思いつくことが難しいことが理由の一つである旨を補足した。

<委員>

どのようにしたら良いかについて、ご意見があった。

- ・地域の方々と児童が、共に色々な体験や活動をする機会を増やしていく
- ・ごみ拾い一つでも良いことだということを、児童に教えていく
- ・児童が行ったささやかな事でも、大人が「ありがとう」と感謝する

<委員>

配布資料「令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要と今後の取組について」を踏まえた上での、学校で思う課題は何かを質問した。

<校長>

プリンターを複合機にしたいと考えている。この件については、市役所に伝えてあると回答した。

議題（2）熟議「鶴二小へのさらなる人材の活用について」

鶴二小へのさらなる人材の活用について、意見交換をした。

○鶴二小からのニーズ

- ・あらゆる点で大人の力が必要なことが多いので、学校にいっぱい来て欲しい
- ・南市民センターに、学校応援団募集のポスターを貼らせて欲しい
- ・「学校で何かをやりたい」ということがあれば、その旨を学校へ伝えていただけるとありがたい（やらなければならないではない）

○地域からのニーズ

- ・音楽朝会を見に来ては駄目か？

(校長：保護者公開としてしまうと、保護者参加行事が増えることになる。情報発信の仕方を考えていこうと思うと回答した。)

- ・子どもや孫がいないと、校内に入るには敷居が高い
- ・体育館前の校門が常時閉まっているから、関係者以外入ってはいけないという印象を受けるのではないか(校門を開けておくと不審者や防犯上危ないから、締めているのだと思うが)

<事務局 教頭>

地域の方々から、「何かしたい」という話があったら、遠慮なく学校に伝えて欲しい。

学校と地域の双方の情報交換を活発に行うと更なる人材活用につながると、改めてお願いをした。

<事務局 教頭>

次回以降の日程調整をした。

- ・第3回：令和7年2月 4日(火) 11:00
※学校関係者評価について
※給食試食予定
- ・第4回：令和7年3月18日(火) 10:00
※令和7年度経営方針について

<事務局 教頭>

閉会宣言をした。